

ク ル ミ 割 り

チャイコフスキー作に「クルミ割り」と言う名曲がある。1961年ハワイで太平洋学術会議が開催された際、山田登、石倉秀次両氏と私と3人、ホノルルの白木屋ハワイ支店の支店長のお宅をお訪ねしたところ、庭に枝もたわわにマカデミヤがなっているので、これを袋に一ぱい頂戴してこの家を出たが、旅先のこととてこれを割る術がない。それからバイナプル協会の研究所に勤務する崎村千城君は私の旧友で、3人してこの家を訪れ、早速金づちを借りて、玄関の敷石の上で、こつこつこつと、たまには指をたたいて、傷い思いをしたりして割って、ようやく食べることが可能となった。

核果の核は割るに容易でないと同時に、土にまいてもなかなか発芽しない。ペカンなど割ってやれば芽が出るのではないかと思うが、たゞまいたのではほとんど芽を出さない。桃でも芽が出るまでには2年位かかる。

しかし、桃、特に早生桃を食べるとよく核割れして、やにが果肉の方に出ていてあまり気持ちのよくないのに遭遇する。桃、特に早生桃を早く成熟させて市場に出せば、有利に売れる。そこで、エスレルなどを用いて桃を早熟させる試みがなされ、それには核がかたまる頃施用するのがよいらしいが、そうするとどうも核割れが多くなると言う。それなら、核の中の仁を食用に供するものに、何にかこう言った核割れを起こす薬を用いて、容易に核を割るとか、発芽の悪い核種を核割れさせて発芽をさせる道はないものだろうか。しかし、天二物を与えずのたとえもあり、核割れを容易に起こすような時期では、仁はまだ未熟の状態にあるらしい。しかし、中華料理に用いる杏仁などはあるいは少々

目 次

(第7巻第2号)

雑草防除上の諸問題

1. 除草剤による雑草防除の現況 … 2
2. 除草剤の開発と試験研究の動向 3
3. 雑草防除上の諸問題 …………… 4

水 田 作 …………… 5

畑 作 …………… 8

財 日本植物調節剤研究協会

研究所長 天辰克巳

昭和47年度ミカン関係除草剤

生育調節剤試験成績概要 …………… 9

農林省果樹試験場興津支場

栽培研究室長 広瀬和栄

昭和47年度リンゴ関係除草剤

生育調節剤試験成績概要 …………… 14

農林省果樹試験場盛岡支場

久保田貞三

昭和47年度落葉果樹関係除草剤

生育調節剤試験成績概要 …………… 21

農林省果樹試験場企画連絡室

内田忠雄

新登録除草剤一覧表 …………… 26

農林省農蚕園芸局植物防疫課

新登録生育調節剤一覧表 …………… 33

農林省農蚕園芸局植物防疫課

未熟でもよいのではないかと、ひそかに希望を持っている。

(日本植物調節剤研究協会会長 河田 党)